

副院長尾前 豪が交通事故発生時の迅速的確な救命活動の功績を讃えられ表彰を受けました。

令和3年7月9日 西日本新聞〔朝刊〕

交通事故 車持ち上げ男児救う

8日午前8時ごろ、福岡市西区今宿1丁目の住宅街で、登校中の小学低学年の男児2人が車にはねられた。近隣住民らが車の下敷きになった男児を助け出すなど救助に当たり、2人の命に別条はなかった。

福岡西署によると、現場の市道は歩道や中央線がなく、当時は一方通行。パート女性(34)＝同区＝の軽乗用車が2人をはね、小学1年の男児(6)が足の骨を折る重傷、同2年の男児(7)が軽傷を負った。2人は集団登校の集合場所で待っており、「子どもが道路に飛び出した」との目撃情報もある

近隣住民ら協力
福岡市西区

という。

近くに住む谷世津子さん(80)は、ドーンという大きな音を聞いて家の外に出ると、男児が路上に倒れており、「車の下にもう1人いる」と叫び声が聞こえた。現場に居合わせた6、7人が、消防団所属の男性の指示を受けて車を持ち上げ、男児を助けたという。

近くの男性は「千葉県で子どもが巻き込まれる事故が起きたばかりだったので、登下校時の安全は気になっていた。大人たちが協力して助けられてよかった」と話した。

(田中早紀、小笠原麻結)



